

千葉市美術館
担当学芸員によるレクチャー

6/18
(水)

“江戸の名プロデューサー・ 蔦屋重三郎と浮世絵”を知る！

ドラマで
話題の“蔦重”

5/30～7/21、千葉市美術館で開催される
「開館30周年記念 江戸の名プロデューサー
蔦屋重三郎と浮世絵のキセキ」を担当学芸員
がレクチャー。浮世絵の基礎にも触れます。
講座後は自由鑑賞。チケット付きです。

日時 : 6/18 (水) 10:30～11:30
会場 : 千葉市美術館 11階講堂

<アクセス>

JR千葉駅・東口から徒歩約15分

京成千葉中央駅・東口から徒歩約10分

講師 : 染谷美穂さん (担当学芸員)
定員 : 20人
持ち物 : 筆記用具 ※受講無料
申し込み : 5/13(火)～5/19(月)
新宿公民館へ電話・窓口で

*チケット代は公民館が負担します

*応募多数で抽選の場合、

当選者に5/20 (火) 21 (水) に電話連絡します

新宿公民館 TEL043-243-4343

9:00-17:00 ※週末も開館

千葉市美術館

担当学芸員によるレクチャー

“江戸の名プロデューサー・
蔦屋重三郎と浮世絵”を知る！

ドラマで
話題の“蔦重”



東洲斎写楽《三代目大谷鬼次の江戸兵衛》
寛政6年（1794）千葉市美術館蔵



喜多川歌麿《当時三美人 富本豊ひな
難波屋きた 高しまひさ》寛政5年（1793）
千葉市美術館蔵



喜多川歌麿『画本虫撰』天明8年（1877）
千葉市美術館蔵

蔦屋重

2025年大河ドラマの主人公・蔦屋重三郎は、老舗の版元たちがしのぎを削る中、新興の版元として出版界に彗星の如く現れ、斬新な作品を次々と世に送り出しました。5/30（金）～7/21（月・祝）、千葉市美術館で開催される「開館30周年記念 江戸の名プロデューサー 蔦屋重三郎と浮世絵のキセキ」では、蔦屋重三郎が活躍した浮世絵の黄金期を中心に、初期浮世絵から江戸時代後期の名品を集め、浮世絵史も総覧します。